SBI 新生銀行グループ　NEWS RELEASE

2026 年 10 月 16 日

各 位

会社名 株式会社 SBI 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 川島 克哉
（コード番号 ： 8303 東証プライム市場）

株式会社島根銀行の第三者割当増資引受に関するお知らせ

株式会社 SBI 新生銀行（本社：東京都中央区、代表取締役社長：川島 克哉、以下「当行」）は、本日、株式会社島根銀行（本店：島根県松江市、取締役頭取：長岡 一彦、以下「島根銀行」）が第三者割当の方法により発行を予定している C 種優先株式を引き受けるための契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 本第三者割当増資引受の理由

SBI グループは、2019 年 9 月に SBI ホールディングス株式会社と島根銀行との間で締結された資本業務提携契約に基づき、SBI グループの商品・サービスやノウハウ、ネットワーク等を活用した各種施策を推進しております。

当行は、2026 年 6 月 30 日付で島根銀行の主要株主かつ筆頭株主となり、連携を強化している中、同行の企業価値向上に向け、同行との間で様々な協議を重ねてまいりました。今般、本件引受けにより同行の自己資本を充実させ、中長期的な収益力の向上を図ることが、地域のお客さまへの安定的な金融サービスの提供や、円滑な資金供給をはじめとする金融仲介機能の一層の発揮につながり、地域金融力を強化するものと判断いたしました。

本件引受けを通じて島根銀行の持続的な成長を支援する取り組みは、地域のお客さまおよび地域経済の持続的な発展に資するものであり、「公益は私益に繋がる」という事業構築の基本観のもと、地域金融機関との連携により地方創生への貢献を目指す、SBI グループの「第 4 のメガバンク構想」の一つの類型です。

なお、島根銀行の持続的な成長と企業価値向上に貢献するため、同行による招聘に応じ、2026 年 6 月には当行のエグゼクティブディレクターであった大山浩氏が同行の取締役に就任いたしました。当行は本件引受けを機に、市場運用やリスク管理に関する知見およびノウハウの提供をはじめとする、幅広い分野での連携を一層強化することで、島根銀行の経営基盤強化および収益力向上を後押しし、同行が地域のお客さまおよび地域経済を支える役割を持続的に果たしていけるよう努めてまいります。

2. 当行による本第三者割当増資引受の概要

(1) 引受ける株式の種類	株式会社島根銀行 C 種優先株式
(2) 引受ける株式数	10,000,000 株
(3) 引受価額	1 株につき 1,000 円
(4) 出資総額	10,000,000,000 円
(5) 払込期日	2026 年 12 月 25 日（予定）
(6) 出資後の議決権比率	20.90%

※ C 種優先株式は議決権を有しておりません。

3. 出資先の会社概要（2026 年 9 月末現在）

(1) 商号	株式会社島根銀行
(2) 代表者	取締役頭取 長岡 一彦
(3) 本店所在地	島根県松江市朝日町 484 番地 19
(4) 創業	大正 4 年 5 月 20 日
(5) 資本金	78 億 86 百万円

以 上

お問い合わせ先
SBI新生銀行　サステナビリティ＆コミュニケーション統括部
報道機関のみなさま：　SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp
株主・投資家のみなさま：　SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp